

# 歯科衛生士のための エックス線写真のはなし

## ～エックス線写真を読む・ 考える活用する～

医療現場において、エックス線写真を使つての検査はとても重要なものです。疾患を目視や触診で大まかに把握できても、目に見えない場所の詳細を確認することはできないからです。う蝕や歯周病は、歯の内部や支持組織など、目に見えない場所に病変が存在する疾患であり、歯科医療現場では特に欠かすことができません。歯科衛生士の臨床でも、予防やメンテナンスに、エックス線写真はとても大切な資料です。

本セミナーでは、歯科衛生士が必要なエックス線写真についての知識、読影の仕方や活用ポイントなど、明日からすぐに役に立つ学びをお届けします。



- ①歯のかたちを理解しておく。
- ②口腔内とエックス線写真
- ③歯科衛生士のエックス線写真活用のポイント

略歴

1991年	新東京歯科衛生士学校卒業
	医療法人社団仁慈会クラジ歯科医院 勤務
2004年	スウェーデンイエテボリ大学歯科衛生士研修
2006年	日本歯周病学会認定歯科衛生士取得
2008年～	岡山高等歯科衛生専門学院客員教諭
2015年	日本医療機器学会第2種滅菌技士
2016年	都内開業医非常勤勤務
	株式会社TomorrowLink 専属講師
	新東京歯科衛生士学校 非常勤講師
	CASKアカデミー人材育成開発プロジェクト共同企画



講師:青木薫先生

6/11 FRY  
20:00～22:00

ご自宅や診療所で皆さんで聴ける！

7/11まで録画視聴できます。

zoomLive配信！

受講料

歯科衛生士 4,500円(税込)

歯科衛生学科学生 1,000円(税込)



お申込みはこちらのQRコードからできます。

ご勤務先  
お名前

mail



株式会社ジェイ.マッチ

Mail:i-kojima@jmatch.net

栃木県宇都宮市針ヶ谷1-27-23

Mobile:080-9817-8636